

「気候変動と防災」セミナー

治水の歴史から 気候変動時代の

防災

を考える

参加
無料

基調講演

NPO 法人気象キャスターネットワーク理事長
(元 NHK キャスター)

井田 寛子氏

気象災害が激甚化・頻発化する今、災害を「自分事」として捉え、備える意識が重要です。
大阪の地形や水害の歴史から先人たちの想いに触れ、
気候変動時代に生きる私たちができることを考えてみませんか？

先着順

<プログラム>

定員 **200名**

1. 近年の異常気象と気候変動 **【基調講演】**
NPO 法人気象キャスターネットワーク 理事長 井田 寛子氏
2. 江戸時代の開発と治水—堤外地政策を中心に—
神戸女子大学 文学部史学科 教授 村田 路人氏
3. 気候変動と避難スイッチ
香川大学 創造工学部 准教授 竹之内 健介氏
4. おおさか気候変動適応センターの取組みについて
おおさか気候変動適応センター

※タイトルは変更になる場合があります

開催日

令和7年 **2月9日** 日

13時30分～16時 ※13時より受付開始

場所

グランフロント大阪北館タワー B10階
ナレッジキャピタル カンファレンスルーム
タワー B RoomB 01+02

主催：大阪府(運営/地方独立行政法人大阪府立環境農林水産総合研究所 おおさか気候変動適応センター)

申込方法については裏面へ

PROFILE



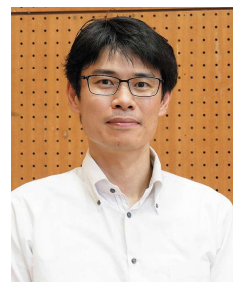
井田 寛子 (いだひろこ)

筑波大学卒業後、製薬会社を経て2002年からNHKキャスターとして活動。2006年に気象予報士登録。現在はWWFジャパン顧問、NPO法人気象キャスターネットワーク理事長として、気候変動問題に関する講演や委員活動等で活躍。



村田 路人 (むらたみちひと)

2020年に大阪大学大学院文学研究科を定年退職後、同年より神戸女子大学文学部史学科教授。近世の支配や治水などの研究で知られる。2020年、『近世畿内近国支配論』（槇書房、2019年）で「徳川賞」を受賞。



竹之内 健介 (たけのうちけんすけ)

気象庁、三重県などの勤務を経て、2022年より香川大学創造工学部准教授。災害リスクコミュニケーションを専門とし、地域や学校と共に行う実践的な気象防災研究を全国で実施。

会場へのアクセス

グランフロント大阪 北館までの所要時間

- JR「大阪駅」(アトリウム広場)より徒歩約3分
- 地下鉄御堂筋線「梅田駅」より徒歩約3分
- 阪急電鉄「梅田駅」より徒歩約3分



セミナーに関するお問合せ

地方独立行政法人
大阪府立環境農林水産総合研究所(環農水研)

おおさか気候変動適応センター
(環境研究部 気候変動グループ)
担当：河野(かわの)、奥村

TEL.072-979-7062(直通)

✉ kikohendo@knsk-osaka.jp

申込方法

下記の①～②のいずれかから、お申込みください。

- ①お申込みフォーム(二次元コード)
- ②ファックス(下記のお申込み枠記入)



お申込みフォーム

【申込期限】

2025年2月6日(木)
午後5時必着

※先着順のため、期限より早くお申込みを締め切らせていただく場合がございます。

↓記入後ファックスをご送付ください

<送付先番号> **FAX.072-956-9691**

ふりがな	
お名前(※)	
電話番号(※)	平日昼につながりやすい番号
ファックス番号(※)	
メールアドレス	

・(※)の欄は必ずご記入ください。・ご記入いただいた個人情報は本セミナーの開催目的以外では使用いたしません。・参加にあたり、配慮を希望する方は、事前にご相談ください。